

3 精神障害者の雇用状況

(1) 事業所規模別

5人以上の民間企業で雇用されている精神障害者は5万1千人となっている。これを事業所規模別にみると、100～499人規模事業所で雇用されている割合が最も高く36.2%、ついで30人から99人規模の35.7%となっている。

表3-1 事業所規模別、精神障害者の雇用状況

		(単位：%)				
	調査産業	5～29人	30～99人	100～499人	500～999人	1000人以上
調査産業計	51千人 100.0%	16.7	35.7	36.2	3.7	7.7
一般常用労働者	41,283千人 100.0%	43.9	25.6	19.9	4.8	5.8

注 常用労働者全体は労働大臣官房政策調査部「毎月賃金統計調査月報」(平成10年11月分)

(2) 採用前、採用後障害者別

採用前、採用後障害者別にみると、採用前障害者が3万8千人、採用後障害者が1万3千人となっており、採用前障害者の割合が高くなっている。採用前、採用後障害者を事業所規模別にみると100～499人規模以上の事業所で採用後障害者の割合が高くなっている。

表3-2 採用前、採用後別、事業所別精神障害者の雇用状況

	5～29人	30～99人	100～499人	500～999人	1000人以上
調査産業	8千人 100.0%	18千人 100.0%	18千人 100.0%	2千人 100.0%	4千人 100.0%
採用前障害者	86.6	86.3	65.6	38.4	50.3
採用後障害者	13.4	13.7	34.4	61.6	49.7